

ISSEY MIYAKE



Satoshi Wada

## INSTRUCTION

VK67

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。  
なお、この取扱説明書はお手もとに保存し、必要に応じてご覧ください。

**警告** 取扱いを誤った場合に、重傷を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示しています。

**注意** 取扱いを誤った場合に、軽傷を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定されることを示しています。

### ■電池についてのお願いとご注意

#### 警告

- お客様は、時計から電池を取り出さないでください。
- やむを得ずお客様が時計から電池を取り出した場合は、電池は直ちに幼児の手が届かないところに保管してください。万一、飲み込んだ場合は、体に害があるため、ただちに医師に相談してください。

#### 注意

- 破裂、発熱、発火などのおそれがありますので、電池を絶対にショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
- この時計に使用している電池は、充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損の恐れがあります。絶対に充電しないでください。
- 「5℃～35℃からはずれた温度」下で長時間放置すると、電池寿命が短くなることがあります。

### ●電池について

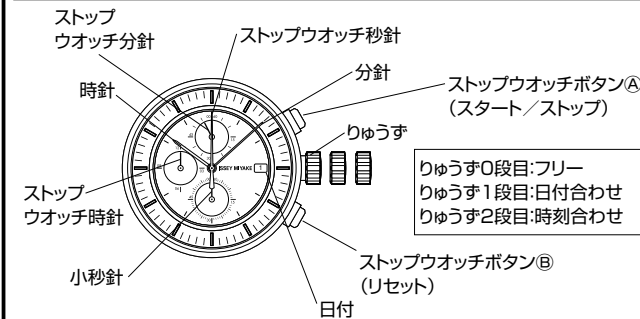
- 電池寿命 約3年
- 最初の電池  
お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用電池です。お買い上げ後、上記の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。
- 電池交換  
電池交換は、お買い上げ店または、SIIウオッチサービスセンターで行ってください。  
電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。  
電池交換は、保証期間内でも有料となります。

### ■補修用性能部品について

- (補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。)
- 修理可能な期間をご使用条件によりいちじるしく異なり、精度等が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
  - 修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替部品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。

### ■ご使用方法

#### 各部の名称とはたらき



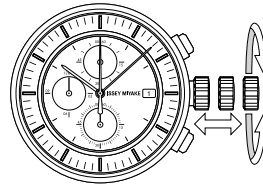
りゅうず0段目:フリー  
りゅうず1段目:日付合わせ  
りゅうず2段目:時刻合わせ

#### 時刻合わせ

この時計の時刻合わせは、りゅうず2段目で行ないます。

#### ●時刻の合わせかた

- りゅうずを2段目まで引き出してください。小秒針が止まります。小秒針は12時の位置に止めてください。
- りゅうずを回して、「基本時計」の時刻を合わせます。  
※正確に合わせるために分針を正しい時刻より4分～5分進めてから針を戻して合わせてください。  
※ストップウオッチ計測中の場合でも時刻合わせはできます。
- すべての合わせができましたら時報と同時にりゅうずを押し込みます。  
※基本時計の合わせる時刻になっているか確認しりゅうずを押し込んでください。  
※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117が便利です。

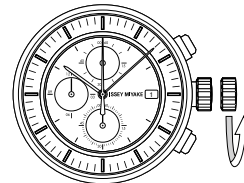


#### 日付の合わせかた

時刻合わせができてから、日付を合わせてください。1ヶ月が31日でない=月の月(2, 4, 6, 9, 11月)の翌月のはじめに、日付を合わせ直すときに行ないます。

#### ●日付の合わせかた

- りゅうずを1段目に引き出してください。
- りゅうずを右に回して、日付を合わせてください。  
※午後9時から午前3時まででは日付を合わせないでください。  
この時間帯に合わせると、翌日になっても日付が変わらないことがあるのでこの時間帯外で合わせてください。
- 合わせ終わったらりゅうずを押し込んでください。

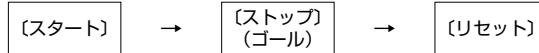


#### ストップウオッチの使いかた

- ストップウオッチは時刻とは別に独立して計測します。
- スプリットタイムの計測はできません。  
なおボタン押し「A⇒B」でリセットされますが不具合ではありません。しかしリセットする際はボタン押し「A (スタート) ⇒A (ストップ) ⇒B」でリセットさせてご使用ください。
- 1/5秒単位の計測ができる12時間計です。12時間計測すると自動的に止まります。

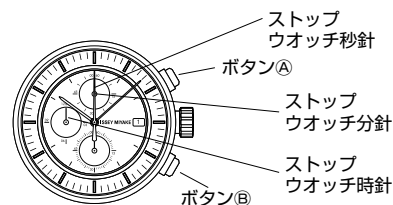
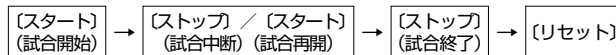
#### 【通常の使用方法】

例：100メートル走 (ボタンを押す順序：A⇒A⇒B)



#### 【時間計測を積算で行なう方法】

例：バスケットボール (ボタンを押す順序：A⇒A/A・・・A⇒B)



※途中のスタート/ストップは何回でも繰り返すことができます。

### ■製品仕様

- 水晶振動数 32,768Hz (Hz=1秒間の振動数)
- 精度 月差±20秒 (気温5℃～35℃において、1日12時間程度腕につけた場合)
- 作動温度範囲 -5℃～+50℃
- 駆動方式 ステップモーター式
- 使用電池 小型酸化銀電池 SR936SW 1個
- 電子回路 発振・分周・駆動回路 (C-MOS-LSI 1個)

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

### ■アフターサービスについて

- 万一故障した場合には、お買い上げ店にお持ちください。保証期間内の場合は保証書を添えてください。
- 保証期間経過後の修理およびこの時計についてのご相談は、お買い上げ店でうけたまわっております。なお、ご不明な点は「SIIウオッチサービスセンター」にお問い合わせください。
- 保証内容は保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。

### ■使用上のご注意とお手入れの方法

#### ●日常のお手入れ

##### 注意

- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくとサビて衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔にご使用ください。
- 時計を外したときは、柔らかい布などで汗や水分をふき取るだけで汚れや、ケース・バンド及びパッキンの寿命が違ってきます。
- 〈革バンド〉  
柔らかい布などで水分を吸い取るように軽く拭いてください。こするように拭くと色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。
- 〈金属バンド〉  
金属バンドは、ときどき柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いなどのお手入れをお願いします。その際に、非防水の時計の場合には時計本体に水がかからないようにご注意ください。

#### ●かぶれやアレルギーについて

##### 注意

- バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の人や、体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
- かぶれの原因として考えられるのは、  
1. 金属・皮革に対するアレルギー  
2. 時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗などです。
- 万一肌などに異常が生じた場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。

#### ●その他、携帯上にご注意いただきたいこと

##### 警告

- 転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
- 乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれを起こしたりする場合がありますので、十分にご注意ください。
- 落としたりぶつけたりはもちろんのこと、激しいスポーツなどによるショックもお避けください。時計が一時的に遅れたり進んだりします。

##### 注意

- バンド中留部の構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

#### ●保管について

- 「-5℃～+50℃からはずれた温度」下では機能が低下したり、停止する場合があります。
- 磁気の影響 (テレビ、スピーカ、磁気ネックレス等) があるところに放置しないでください。
- 強い振動のあるところに放置しないでください。
- 極端にホコリの多いところに放置しないでください。
- 薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。  
(薬品の例：ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、およびそれらを含むもの=ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など=水銀、ヨウ素系消毒薬など)
- 温泉や、防虫剤の入った引き出しなど特殊な環境に放置しないでください。

#### ●防水性能

##### 警告

- この時計は日常生活用強化防水 (5気圧) です。飽和潜水や空気潜水には絶対に使用しないでください。

##### 注意

- 水分がついたままりゅうずを回したり、引き出したりしないでください。時計内部に水分が入ることがあります。

#### ●定期点検について

- ながくご愛用いただくために、2～3年に1度程度の分解掃除による点検調整をおすすめします。ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、時計の進み、遅れが大きくなる場合があります。また、パッキン等の部品の劣化が進み、汗や水分の侵入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整を、お買い上げ店にご依頼ください。
- 部品交換の際は、「純正品部」とご指定ください。
- 定期点検の際には、パッキンやバネの交換もあわせてご依頼ください。